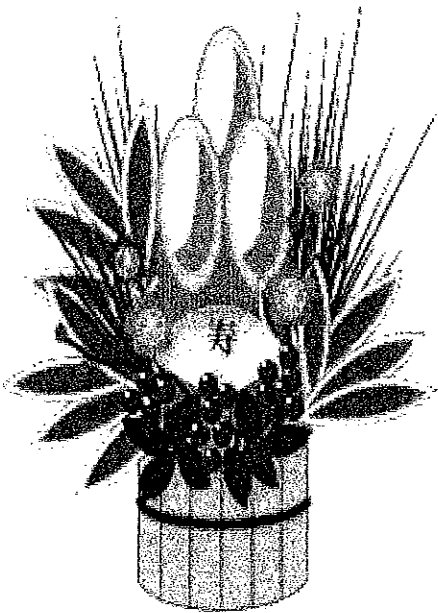


あおぞらだより

第116号 (発行/平成25年1月)

特集 : 新年

国政 江戸川病院院長 新村ヨシオ



国政は議会制民主主義の下で実行されている。日本は、国の政策や法律を議会で決め、国民主権の政治を実現する体制をとっている。国会の議員は国民によって選挙され、信任されたら政策や公約の実施の責任を負わせられる。政党間で共有できる主義や信条そして政策などが一致すれば、協定を組んで、国の繁栄に寄与できる。政策が決定すれば全国の自治体に振り分けられ、国民に施される。突発的な対応も義務づけられ、東日本大震災が生じた時には復興庁なるものを創設し、全面的な支援を継続している。全体とし

ては、この20年は国政の失態でバブル経済が崩壊し、税収の落ち込みが大きく、国債が収入源となり1000兆円の債務も間近かとなっている有様である。期待外れに失望した国民は、平成24年12月16日の総選挙で自由民主党に294議席を与えた。国民は政党の政策を評価し、投票した結果と考えなければならない。この結果は国民が責任を負うべきである。

国政の舵取りの困難さは日本国だけのものではない。地球がひとつになったように、情報伝達の迅速化や国際標準が規範となって、日本の常識は国内でも通用しなくなってきた。発表の数時間後には隣国から反論が出てくるなど、何事にも即時に対応しなくてはならない。外交問題にしても韓国や中国そしてソ連など戦後から引き継がれ、課題は山積している。政治が介入し、国を防衛するた

(・・・次ページに続きます)

めに国会で議論され、法制化されて国は守られている。

世界の中の日本をどのように位置づけるかも政治力である。日本たたきに遭いながらも国として生き残らなければならず、武力は行使できないので柔軟路線の駆け引きとなる。武力を持ってない以上、強国と同盟を結び国を守ってもらわなければならない。今回の総選挙でも日中や日韓問題が浮上し、それぞれの政党間で政策の差はあったが、現実的な考え方が優勢であったようだ。貿易の問題にしても日本にとって困難な選択を強いられている。

国政に過誤は許されない。国は守らなければならない。だからと言って強硬手段をとってはいけない。国民の衣食住を保証するには繊維物質・食糧・建築資材を確保しなくてはならず、資源の乏しい日本にとっては国内外の交渉が困難なことが多い。外国から輸入した資源を高度な技術で高品質な製品にして、輸出することで収入を得ている。製品にするのが産業であり、その場で働くことで対価の報酬を得て、国民の衣食住が成立している。日々技術は進出し、際限のない開発競争となっている。この時代を支えるには頭脳が不可欠となっている。頭脳を国内で育てる政策が必要となってくる。それには少子化を止めなくてはならない。知的な国を目指すことを長期の国策とすべきでないか。表面的な少子化対策とか教育の充実を掲げるが、教育者の質をあげ、思考する教育を実践し、子どもの能力を伸ばす授業にするようにしてはどうか。教育の成果が表れるのは最低10年はかかるので、国の永遠の指針にして、最重要事項として引き継がれることを望んでいる。

国民は平成24年12月の総選挙で前政権の自公連立政策を選択したので、もう取り返しはつかないが、現政権に期待するしかない。しかし公約の中には出生率を上げるという政策を前面に出した政党はなかった。現実には不況であり財源がなく、増税までして社会保障費を確保しなくてはならないので、出生率のことなんか先のことと考えるかもしれない。いくら現政権が経済政策を優先し、裕福さが活気を戻せると言っても、高齢化社会を支えることはできないからだ。現実的に高齢者の定年延長や年金支払年齢を繰り上げなど負担がかかり、団塊世代の生活補償ができてない。出生率を上げるにも子育てする世代の収入は減少し、社会構造の変化で身分の保証もなく子育て支援にも格差があり、とても子どもを産める条件が整っていない。出生率の低下は優秀な人材や技術者が減少し、産業が停滞するので経済は衰退して、国力は脆弱化していく。日本には資源はないので、現状のままでは滅亡していくのは火を見るよりは明らかである。毎年出生率は下がり、日本の人口は減少に転じていることから、出生率をあげて国力をつけることが最優先である。

院長 年頭のご挨拶



新年の抱負



医局

精神科の病気により医療機関にかかっている患者さんの数は、平成20年時点で323万人にもなっています。統合失調症やうつ病が中心ですが、今後高齢者人口の増加に伴い認知症により受診を希望される方の割合が多くなっていくものと思われます。高齢の患者さんは、肝臓や腎臓等体の臓器の機能が老化により低下しがちであることや身体の病気を患い内服する薬の種類が多くなっている場合も多いこと等から、薬の飲み方にもより注意が必要です。当院でも幅広い年齢の方の治療が出来るよう努力していきたいと考えております。本年もよろしくお願い致します。



事務長

「新年を迎えて」

新年あけましておめでとうございます。この正月をお元気で迎えられたものとお慶び申し上げます。新しい年、2013年が皆様にとって江戸川病院にとって明るく希望にあふれる年になるよう願っております。

去年は原子力発電停止による影響で様々な経済活動の停滞に始まり、社会保障の財源不足、診療報酬・介護保険の同時改定、感染性胃腸炎の流行など、医療を取り巻く環境は非常に厳しい状況でした。この様な状況のもとで、当院は地域の皆様から安心してご利用いただき、納得のいく説明に努め、信頼いただけることを目標に、地域に根ざした質の高い医療が提供できる病院を目指して取り組んでいます。

医療、保健、福祉は日々めまぐるしい速度で変化しています。それに伴い、住民ニーズも多様化する中で最高のサービスが提供できる環境づくりに努めてまいります。

今後とも地域の皆様のご支援ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。（間中 克知）

看護部長



私たち江戸川病院看護部は、看護部としての理念を掲げ、毎年の看護目標を立て、患者様・ご家族に安心して入院生活を送っていただけるように看護を行っています。

看護部の理念は、病院の基本理念に基づき看護の充実、患者様・家族へ対し、質の高い看護サービスができるように努める。看護部では、精神を病む人々に必要とされる医療を提供、安全で快適な環境づくりに努める。精神を病む人の生命及び人権の尊重を基本理念とし、看護の専門的な立場から対象となる人々を理解し、個別的な問題やニーズへの適切な対応により、健康の回復ならびに社会への適応が高まるよう支援する。あわせて地域における精神保健福祉の向上に努める。以上のような看護理念のもとに、毎年度看護目標を立てています。

平成25年度の看護部の目標は、

- 1、医療安全
- 2、看護の知識及び技術の向上に向けた取り組み
- 3、接遇の向上に努める。

この看護部の目標を、毎年度各病棟ごとに評価を行って、看護要員の知識技術の向上と、患者様の療養環境の改善を行っています。

これからも、看護部の目標が少しでも達成できるように、看護部全体で今年も頑張っていきたいと思っております。

1病棟

1病棟は男性閉鎖病棟であると共に、精神的症状での急性期に対応する病棟でもあります。入院、転入される患者様も不安であると共にそのご家族の方々も、色々な不安を抱かれると思います。

その様な環境の中で1病棟の抱負としましては、
①患者様、ご家族の皆様にも、落ち着いて療養、休息のできる病棟作りをすること
②どの患者さんに対しても、理解を求められる適切な対応を心掛けていく
という2点をスタッフ一同で努力していきたいと思
います。

何かお気付きの点がございましたら遠慮なく、ご意見の程、宜しくお願いします。
今年1年、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



1病棟スタッフ一同

2病棟

2病棟は、2の1-36名、共に新年を迎えました。2の1では年を重ねるご作)の低下が目立っています。毎日のラジオ体操は院庭の散歩を行って2の2では、ほとんどのいます。寝たきりにしな感染対策にも力を入れ



2の2-28名の患者様と

とにADL(日常生活活動)転倒する危険も増して操を日課に、暖かい日いきたいと思います。人が車椅子を使用してい看護を続行し、併せていきたいと思います。

3病棟

明けましておめでとうございます。

3病棟は開放病棟と、老人病棟で合併症をもち重症化し寝たきり状態になってしまった患者様を看護しております。

私たちは第一に優しく接すること、この優しさは態度だけでなく、優しさの基本として苦痛を和らげ問題解決をはかること、一人一人の患者様の問題点を考察しながら看護の基本にかえて病棟で力を合わせ頑張っていきます。

今年もよろしく願いいたします。

3病棟一同



D棟

「新年の抱負」

患者様、ご家族の皆様、新年あけましておめでとうございます。
D病棟は入院患者様、病棟職員も含め穏やかな新年を迎えました。
さて、今年は巳年の蛇。蛇は脱皮して「復活と再生」、長く生きて「神の使い」として崇められています。また、巳の特徴は探究心と情熱でもあります。

入院患者様のこれまでの人生を尊重し、寄り添い、病気からの「復活と再生」の応援をし、笑顔のあふれる病棟とし、私たち病棟職員は、探究心と情熱、を大切に日常的な学習に取り組み、疾患の予防にも意識的に取り組みたいと思います。今年もよろしくお祈りします。

D病棟 職員一同



E棟

明けましておめでとうございます。
「老いた人と思うと老人になってしまう。どんな境遇環境にあっても生き生きと生活が出来る」
(ある106歳の人の言葉より)
今年度もE棟では、病棟一丸となり患者様に常に寄り添った毎日でありたいと思っています。
今年もよろしくお祈り致します。



明けましておめでとうございます。

<2013年のデイケアは>

- ・メンバー主体の活動をさらに増やします。
- ・ひとを楽しませること、自分を楽しませること(サプライズ)を増やします。
- ・笑顔の溢れるデイケアにします。

早くも10周年にむけて、思案中で～。

メンバー・スタッフ一同

デイケア



臨床心理士

<マイペースより相手ペース>

明けましておめでとうございます。

患者様に寄り添いより良い医療を提供できるよう努力していきます。

今年が皆様にとって良い年でありますようにお祈り致します。

作業療法

明けましておめでとうございます。

- さ さわやかな笑顔で
ぎょう 業務にとりくみ
りょう 良縁を大事にすることを
ほう 抱負とします！！



MRI室

新年あけましておめでとうございます。
昨年度は病院のMRIのホームページを一新することができ、多くの方々から反響を頂きありがとうございました。
本年もMRI検査を通して病気の早期発見や経過観察など、皆さんの健康維持・管理に大きく貢献して行きたいと考えておりますので、引き続きご支援のほど宜しくお願い申し上げます。



薬剤部

「平成25年 新年にあたって」

このところ日本の国に以前のような元気がなくなって、心浮き立つような出来事もあまりない中、IPS細胞の山中伸弥先生がノーベル医学・生理学賞を受賞されたことは、日本人にどれ程元気を与えてくれたことか。しかし、こんな大きな事は誰にでもできる事ではないし、努力しても叶うことでもない。私達の普段の努力で、周りにいる人が一人でも二人でも元気になるならば、それが私たちの身の丈に合った努力目標になるのではないだろうか。入院の長引く患者様に薬を通しての触れ合いで、少しでも元気を届けられればと思います。



栄養部

栄養部の今年の抱負
新年あけましておめでとうございます。

患者様に喜んで喫食して頂ける給食とは何かと考えた時、やはりその答えは美味しさにつきると思います。美味しさとは何かと考えた時その答えは食した時誰もが「幸せ」の一語につきると思います。今年こそ幸せを感じて頂けますよう一同努力を重ね精進する所存でございます。また新しい企画として珍しいイベント食の導入も検討して参ります。どうぞ今年もよろしくお願い申し上げます。

平成 25 年 1 月



営繕

明けましておめでとうございます。
私たち営繕課は、山積みの仕事をコツコツとやっていきます。
(営繕課には、いつも病棟の各種修繕から、患者様への各種サービスまで、さまざまな「緑の下の力持ち」でご苦労をおかけしています)(相談室追記)



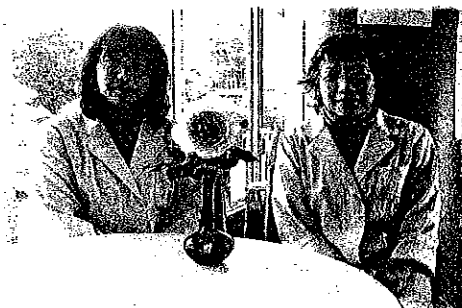
医事課

明けましておめでとうございます。
一人一人が常に患者様の視点に立ち、患者様に何を求められているのか何ができるのかという事を日々心掛け、事務職員としての役割を果たしていきたいと思えます。
心遣い、気遣いが心からの笑顔になるようこの一年努めていきますので今年もよろしくお願ひ致します。



経理課

新年あけましておめでとうございます。
江戸川病院が「信頼と安心の病院」であり続けるよう、経理担当として笑顔と厳しさを大切に頑張っています。
本年もどうぞよろしくお願ひ致します。



相談室

新年明けましておめでとうございます。
今年も医療相談室では、「元気に！明るく！」をモットーに患者様・ご家族様の心配事や悩み事に寄り添い、それを病院各部署に橋渡しできるよう努めてまいります。
また、相談しやすい環境・雰囲気を大切に皆様の「心の拠り所」になれるよう日々精進していきたいと思えます。
何かご心配事がありましたら、気軽に医療相談室までご相談下さい。また、医療相談室はどこ？と思われた方は、医事課窓口にお申し付けください。今年もよろしくお願ひ申し上げます。



～脳トレーニングをしよう～ 難読漢字読みゲーム

難読漢字の読み仮名を当てるゲームです。皆様は、いくつ読めましたでしょうか？

1、出納

5、軋轢

9、薬玉

2、百舌

6、溜飲

10、梟

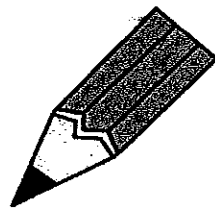
3、渾名

7、阿漕

4、心太



8、挪揄



江戸川病院 1月行事予定 誕生会

D棟	1月19日(土) 14:00～	D棟訓練室
E棟	1月19日(土) 14:00～	6Fホール
2-1棟	1月26日(月) 14:00～	病棟
1棟	1月29日(火) 10:00～	病棟
3-2棟	1月30日(水) 14:00～	外出
2-2棟	1月28日(土) 14:00～	病棟

*さくらんぼシアター 1月15日(火) 14:00～ ひまわり

*D棟・E棟に関しては、新年会も兼ねて行います。

編集後記 (医療相談室)

新年明けましてあめでとうございます。

皆様は、どのようなお正月を過ごされましたでしょうか？皆様は、お正月の名物「箱根駅伝」を観られましたか？若い学生達が一生懸命に箱根の山を登っているひたむきな姿を見て、私達が忘れかけている「ひたむきさ」という事を思い出させてくれた様に思えます。江戸川病院におきましても「初心忘れべからず」をもう一度心に刻み職員一同一丸となりこの1年また皆様と共に歩んでまいりたい所存でございます。

今年もよろしくお願い致します。

『あおぞらだより』に関するご意見・感想・ご投稿などは『医療相談室』までお寄せ下さい。(内線 292・238)

医療法人社団 全生会 江戸川病院

〒278-0022 千葉県野田市山崎2702

電話 04-7124-5511 (代)

<http://www.edogawa-hp.com>

答え: 1、すいとう 2、もず 3、あだな 4、ところてん 5、あつれき 6、りゅういん
7、あこぎ 8、やゆ 9、くすだま 10、ふくろう